

■ 中期経営目標 (22項目)

目指すべき将来像	指 標	望ましい変化	平成26年度末見込み	平成31年度目標
1 強くて安心な水道 (12項目)	<b>(1) 災害に強い施設・システムの整備</b>			
	耐震性を有する管路の割合	↑	86.1%	87%
	災害拠点病院などへの管路の耐震化箇所数	↑	21箇所	30箇所以上
	配水池耐震施設率	↑	19%	50%
	公道内埋設の鉛製給水管残存率	↓	4.2%	0%
	有効率 (浄水場からお客さまへ配水された水道水の割合)	↑	96.5%	97%
	<b>(2) 災害対応力の強化</b>			
	災害時給水施設の整備箇所数	↑	94箇所	180箇所以上
	主要浄水場における長期停電対策実施率	↑	25%	100%
	給水車用注水補給設備の整備箇所数	↑	3箇所	5箇所
	地域・他都市などとの防災訓練実施回数	↑	H22～26年度 合計で62回	H27～31年度 合計で150回
	<b>(3) 水質管理の徹底</b>			
主要浄水場における高度浄水処理施設導入率	↑	50%	100%	
かび臭からみたおいしい水達成率	↑	100%	100%	
総トリハロメタン濃度からみた安全で良質な水達成率	↑	100%	100%	
2 エコで持続可能な水道 (10項目)	<b>(1) 環境に配慮した事業の推進</b>			
	再生可能エネルギー発電量	↑	3万kWh/年	100万kWh/年
	配水量1㎡当たり電力消費量	↓	0.15kWh/㎡	20年度比減少 (0.15kWh/㎡未満)
	次世代自動車等の導入台数	↑	22台	50台以上
	浄水発生土の有効利用率	↑	87.5%	100%
	<b>(2) お客さま本位の事業の推進</b>			
	コールセンター応答率	↑	H22～26年度 平均で70%	85%以上
	水道記念館の年間来館者数	↑	H22～26年度 平均で7,045人	10,000人以上
	各種イベント参加者の満足度	↑	80%	90%以上
	<b>(3) 経営マネジメントの推進</b>			
有収率 (浄水場からお客さまへ配水された水道水のうち、水道局の収入となった水量の割合)	↑	94.1%	94.6%	
給水収益に対する企業債(借金)残高 (借金の残高が1年間の水道料金収入の何倍となっているかを示すものであり、財務状況の安全性を表す指標)	↓	3倍	3倍以内	
経常収支比率 (水道水の供給などにかかる費用が水道料金などの収入によってどの程度賄われているかを示す指標)	—	106.8%	100%以上	

# 仙台市水道事業 中期経営計画

(平成27～31年度)

【概要版】



仙台市水道記念館

編集・発行 / 仙台市水道局 企画財務課

詳しくはホームページをご覧ください。

水道局ホームページ <http://www.suidou.city.sendai.jp/>



# 仙台市水道事業中期経営計画 (平成27～31年度)

## ■ 仙台市水道事業の計画体系



仙台市水道事業には、10年間の基本計画があって、それを実行するために5年ごとに中期経営計画を策定しているんだ。  
今回は、後半5年間の中期経営計画がどんなものか説明するよ！



仙台市水道局  
キャラクター  
ウォーターくん

## ■ 経営の見通し (平成27～31年度)

- <配水見通し>  
◆給水人口は増加が見込まれるものの、配水量・有収水量については減少傾向が続く見通し。
- <収支見通し>  
◆給水収益の減少や建設改良費の増加が見込まれるものの、安定的な経営を維持できる見通し。

## ■ 計画の進捗管理

- ◆PDCAサイクルによる進捗管理を確実に実施。  
◆進捗状況については、毎年度、広報紙やホームページでお客さまへお知らせ。

これからも、安全・安心でおいしい水道水をお届けできるよう、この計画の事業をしっかりと進めていくよ！



## ■ 中期経営計画 (平成27～31年度) の全体像

